



月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.2.1 No.3341

JR貨物「3月ダイ改」を提案 30 外勤廃止・「認定証」で構内入換?!

準備時間の削減反対! 地上勤の待遇改善を!

JR貨物関東支社は、一月三十日十五時から三月ダイ改の提案を行った。この団交には、昨年十二月結成された貨物協議会が参加するとともに、動労水戸から国分執行委員が参加し、共に交渉を行った。

今回の提案では、第一に、「認定証」による庫内入換になったことは、第一に、区で土職の△3、検修職

「認定証」による庫内入換を行うという構内入換を行うというのだ。

提案には、新小岩機関区で土職の△3、検修職

の+3となつていゝ(要員は当面現行のまま)。当局の説明によると、「認定証」とは、部内の規定に基づいて、本線に支障のない構内で、一定の教育を受け、部内試験に合格したものに對して(関東)支社長があたえる、というものである。いわゆる、「限定免許」でさえ運輸省の免許であるのに對して、「認定証」はJR貨物の内部の資格でしかないのである。この「認定証」導入の理

運転士運用現改比較

車種	機関区		日勤	泊仕業	仕業計	W泊数	乗務キロ計
E	新小岩	現行	4	15	19	0	2926.4
		改訂	4	15	19	0	2903.4
L	水戸	現行	5	10	15	1	3805.5
		改訂	5	10	15	1	3822.6
D	佐倉	現行	3	1	4	0	551.3
		改訂	3	1	4	0	556.1

※ 新小岩はEL・DL混み仕業のためELに掲上
※ この他の機関区は省略

区所別要員増減表

機関区	士職	検修職	計	記事
新小岩	△3	+3	±0	庫内運転業務を検修職へ
佐倉	0	0	0	
水戸	0	△2	△2	泉派出業務を臨海に委託
関東支社 機関区計	△37	+19	△18	庫内運転業務を検修職へ 準備時間の見直し、など

※ この他の機関区は省略

由として上げたのが、乗務員のねん出に苦慮している、これをのりこえるためにはありとあらゆることをしなければならぬ。「外勤制度は関東支社以外では、稲沢(名古屋)吹田(大阪)だけである」「今後乗務員のライフサイクルとして一定の年齢になったら地上勤においてもらうことも考えている」というものであった。

これに對して、組合側からは、①外勤は高齢者対策としても必要、②本線乗務を二十〜三十年続けてきている人をどう扱うか、③高齢者のポストをなくしていくことは、乗務員という職種が魅力あるものになつていない、など強く反対する意見が次々と出された。

準備時間の見直しを 強行

また組合側から、会社の考え方として、地上勤と乗務員のどちらにウェイトをおいているのか、と質問が出された。これは、地上勤の待遇改善が一向に進んでいないこと、強いつながりがあることから、会社の考え方を聞いたものだ。

最後に、再度早期にBダイヤを提示することを申し入れて、この日の交渉は終了した。

貨物協議会△△
常任任委女開権

この団交に先立ち、十三時から貨物協議会の第一回常任委員会が開催された。関議長のあいさつのもと、山口本部交渉部長のこの間の交渉経過報告をうけて、全体で討論を行った。

このなかで、JR貨物になつて職場での諸権利が奪われており、早急に調査を行い、申し入れを行うことが確認された。

さらに提案では、全機関区で「準備時間の見直しを行う」ことが出された。だがA・B運用については、「今精一杯やっているもので、もう少し待ってほしい、二月連休前には提示する」というにとどまり、具体的な労働条件は明らかにされなかつた。

労働学校に
参加しよう

二月九日(土)
十三時から
千葉市文化センター
9F会議室